

皇學館大学研究開発推進センター紀要 第五号  
平成三十一年三月一日発行（抜刷）

資料

神宮皇學館第一回卒業生

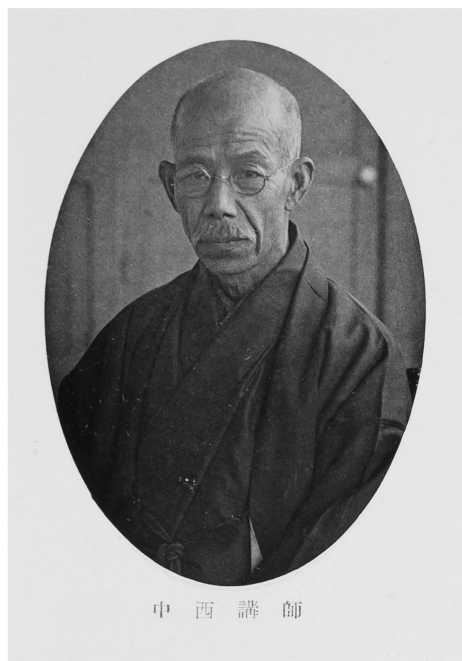
中西健郎履歴史料

皇學館大学研究開発推進センター館史編纂

## 神宮皇學館第一回卒業生 中西健郎履歴史料

### 皇學館大学研究開発推進センター館史編纂

中西健郎（昭和6年度神宮皇學館本科卒業アルバム）



明治二十三年（一八九〇）五月二十一日、神宮皇學館の第一回卒業証書授与式が挙行された。卒業生は中西健郎・泉館家理の二名。このうち、中西健郎の履歴史料が中西和夫氏より寄贈され皇學館大学佐川記念神道博物館に所蔵されている。

中西和夫氏から本学へは二回に亘って資料を寄贈いただいており、一回目の際には、昭和六十一年四月十六日付で「中西家寄贈品仮目録」が皇學館大学名で作成されている。それによると、点数は五五件六一四点に及び、神職の装束等二二

件が祭式教室に、それ以外が神道学科研究室に保管されたとある。その後平成元年に神道博物館が設置されてからはその大半が同館に移管された。同資料については、同館図録に次のような解説がある。<sup>①</sup>

中西家関係資料（中西和夫氏寄贈）

中西家ゆかりの資料で、朱塗唐櫃をはじめ冠・袍・下襲・単・表袴・石帯・明衣・紫指貫・襪・桧扇・笏等の装束類一式他文献類も多数含まれている。追加の資料寄贈があったのは平成三十年三月（受領書は五月十五日付）で、「御装束裂帖」をはじめ二二件二八点（『皇學館大学研究開発推進センター年報』第六号の受贈資料欄に資料名一覧を掲載予定）。

この中西家関係資料は、神宮の装束や式年遷宮関係資料など、神道学や神社祭式の貴重な資料であることは言を俟たない。加えて、神宮皇學館第一回卒業生である中西健郎の履歴史料は、皇學館史の資料として第一級のものといつて差し支えない。

そこで本資料紹介では、中西家関係資料のうち、中西健郎の履歴に関する史料<sup>②</sup>を年譜形式で一覧にし、一部は写真版を掲載する。年譜は、発令年月日、本文、発令者の順に記した。なお、本稿の編集は大平和典が担当した。

註

(1) 『皇學館大學神道博物館』（同館、平成四年十月）。

(2) 「中西家寄贈品目録」のうち、次の史料。

- 四四 中西健郎氏卒業証書・賞状等 一東四二枚
- 四五 中西健郎氏辞令 一東九〇枚
- 四六 中西健郎氏勲六等瑞宝章証書 一枚
- 四七 中西健郎氏勲五等瑞宝章証書 一枚
- 四九 中西健郎氏神宮皇學館在職二十五年表彰状 一枚

〔附記〕

貴重な史料をご寄贈いただき、また掲載をご許可くださいました中西和夫氏に感謝申し上げます。

中西健郎（明治三年、三重県生まれ）

明治 十年	十二月 十八日	下等小学第八級／卒業候事（豊川学校）
明治 十一年	五月二十六日	下等小学第七級／卒業候事（豊川学校）
〃	十二月 十三日	下等小学第六級／卒業候事（豊川学校）
明治 十二年	四月 十五日	三等賞／一 筆二本 半紙五折／定期試験優等二付為其／賞頭書之通下賜候事（三重県）
〃	六月 十八日	下等小学第五級／卒業候事（豊川学校）
〃	九月二十四日	三等賞／一 筆二本 半紙五折／定期試験優等二付為其／賞頭書之通下賜候事（三重県）
〃	十一月二十九日	下等小学第四級／卒業候事（豊川学校）
明治 十三年	五月 十日	下等小学第三級／卒業候事（豊川学校）
〃	七月 十三日	三等賞／一 筆二本 半紙五折／定期試験優等二付為其／賞頭書之通下賜候事（三重県）
〃	十一月 一日	下等小学第二級／卒業候事（豊川学校）
明治 十四年	二月二十五日	三等賞／一 半紙五折 鉛筆二本／定期試験優等二付／頭書之通賞与候事（度会郡役所）
〃	五月二十八日	下等小学教科／卒業候事（豊川学校） 写真1
〃	五月二十八日	一 節□訓蒙三冊／下等教科卒業二付為其／賞頭書之通下賜候事（三重県）
〃	十月 八日	上等小学第八級／卒業候事（暢発学校）
明治 十五年	三月三十一日	上等小学第七級／卒業候事（暢発学校）
〃	十月 八日	上等小学第六級／卒業候事（暢発学校）
明治 十六年	十一月 七日	小学中等科卒業／候事（暢発学校長中村七五郎）

写真2

明治十六年	十一月	七日	一 小学本注壹部／小学中等科卒業ニ付為其 ／賞頭書之通下賜候事（三重県）	明治二十二年	五月	十三日	右ハ尋常第三年後期ノ教科ヲ履修シ成規ノ ／試業ヲ完了セルヲ以テ此ノ証書ヲ授与ス （神宮皇學館）	
明治十七年	四月	十二日	中学初等科第八級卒業／候事（宇治山田公立 中学校）	〃	五月	十三日	一 半紙 貳百枚／右廿二年五月定期／試験 優等ニ付賞与ス（神宮皇學館）	
〃	十一月二十二日		中学初等科第七級卒業／候事（宇治山田公立 中学校）	〃	十二月二十六日		右ハ尋常第四年前期ノ教科ヲ履修シ成規ノ 試ノ業ヲ完了セルヲ以テ此ノ証書ヲ授与ス （神宮皇學館）	
明治十八年	六月	一日	中学初等科第六級卒業／候事（宇治山田公立 中学校）	〃	十二月二十六日		一 半紙 貳百枚／右廿二年十二月定期試ノ 驗優等ニ付賞与ス（神宮皇學館）	
〃	十二月二十一日		初等中学第五級卒業／候事（度会郡公立中学 校）	〃	明治二十三年	四月	十四日	皇學館入校中学業勉ノ励ニ付四年学期卒業之 上ハノ學術研究ノ為六ヶ月間特別ノ館費ヲ以 テ東京出張ヲ命ス（神宮司庁） 写真4
明治十九年	六月	十六日	初等中学第四級卒業／候事（度会郡公立中学 校） 写真3	〃	五月二十一日		右ハ本館尋常科卒業試験ニノ及第セリ依テ該 科程ノ学力ヲ有ノスル事ヲ保証スルモノ也 （神宮皇學館教頭神宮祢宜正七位東吉貞）	
〃	十月	十一日	書面願之趣聞届候条本月十三日午前第九 時登館可致事（神宮司庁皇學館）	〃	〃	〃	右皇學館教頭ノ証明ニヨリ此証書ヲ授ノ与ス （神宮宮司從五位鹿島則文、神宮皇學館長神宮祢 宜正七位中田正朔） 写真5	
明治二十一年	三月	十九日	正九年二月、による） 右ハ尋常第二年後ノ期ノ教科ヲ履修シ成ノ規 ノ試業ヲ完了セルヲノ以テ此証書ヲ授与ス （神宮皇學館）	〃	十一月十七日		東京留学満期ノ処ノ猶六ヶ月延期滞在ヲ命ス （神宮司庁）	
〃	十一月	十六日	右ハ尋常第三年前ノ期ノ教科ヲ履修シ成ノ規 ノ試業ヲ完了セルヲノ以テ此証書ヲ授与ス （神宮皇學館）	〃	明治二十四年	六月	二日	東京留学満期之処ノ猶三ヶ月間延期滞留ノヲ 命ス（神宮司庁）
〃	十一月	十六日	一 校訂日本紀 壹帙ノ右廿一年十一月定ノ 期試験優等ニ付ノ賞与ス（神宮皇學館）	〃	〃	七月	〃	仮証ノ本科ヲ卒業ノ証ノトメ之ヲ贈与ス（日 本英学院）



明治二十四年	七月	仮証／高等科卒業ノ証／トシテ之ヲ贈与ス (日本英学院) <b>写真6</b> (裏面貼紙) 但此証ハ仮免状ニ付来九月卒業 ／証書授与式之節本免状ト交換スベシ	明治三十年	六月	一日	親王、日本赤十字社長從二位勲一等伯爵佐野常民 明治二十七八年戦役ノ際／軍資金ノ内へ金壹圓余／献納候段奇特ニ候事 (三重県知事正四位勲四等田辺輝実)
〃	七月二十九日	留学ヲ解キ帰庁／ヲ命ス (神宮司庁)	明治三十一年	三月三十一日		四級俸相当 (神宮皇學館)
〃	九月 三日	当庁出仕申付／但四等給差遣 (神宮司庁) <b>写真7</b>	明治三十二年	一月 十二日		神宮皇學館／助教授ヲ命ス (神宮司庁) <b>写真13</b>
〃	九月 三日	皇學館助教授／ヲ命ス (神宮司庁) <b>写真8</b>	〃	一月 十二日		四級俸ヲ給ス (神宮皇學館)
明治二十五年	九月 二日	皇學館生徒寄宿舎／長心得兼勤ヲ命ス (神宮司庁)	〃	三月 一日		学生監心得兼務ヲ／命ス (神宮司庁) <b>写真14</b>
明治二十六年	九月 十五日	皇學館生徒寄宿舎／舎長兼勤ヲ命ス (神宮司庁) <b>写真9</b>	〃	四月 十七日		依願免本官【神宮々掌】(内務省) <b>写真15</b>
〃	十二月 四日	三等給差遣 (神宮司庁)	〃	四月 十八日		依願免本職【神宮皇學館助教授】(神宮司庁) <b>写真16</b>
明治二十七年	一月二十九日	任神宮々掌 (内務省) <b>写真10</b>	〃	四月 十八日		多年奉職ニ付為慰勞／金七圓八錢参厘給与ス (神宮司庁)
〃	一月三十一日	皇學館助教授／ヲ命ス (神宮司庁) <b>写真11</b>	〃	五月 三日		滿五年以上奉職ニ付／金七圓八錢参厘給与ス (神宮司庁)
明治二十九年	一月 十日	會計係ヲ命ス (神宮皇學館)	〃	五月 三日		愛媛県宇和島中学校／教諭心得ヲ命ス (愛媛県) <b>写真17</b>
〃	三月三十一日	神宮皇學館助／教授ヲ命ス (神宮司庁) <b>写真12</b>	〃	五月 三日		月俸参拾圓下賜 (愛媛県)
〃	三月三十一日	七級俸相当 (神宮司庁)	〃	十二月二十三日		月俸参拾五圓下賜 (愛媛県)
〃	三月三十一日	會計係ヲ命ス (神宮皇學館)	明治三十三年	六月 五日		依願退職ヲ命ス (愛媛県) <b>写真18</b>
明治三十年	三月三十一日	教務係兼圖書係ヲ／命ス (神宮皇學館)	〃	六月 十四日		神宮皇學館助教／授ヲ命ス (神宮司庁) <b>写真19</b>
〃	四月 三十日	五級俸相当 (神宮皇學館)	〃	六月 十四日		一級俸ヲ給ス (神宮皇學館)
		爰ニ中西健郎氏／本社忠愛ノ主旨ニ協同／セラル、ヲ以テ社則ニ／照シテ締盟シテ正社員ニ列ス (日本赤十字社総裁大勲位功二級彰仁)	〃	六月 十四日		一ヶ年手当トシテ金七／拾圓ヲ給ス (神宮皇學館)

明治三十三年	七月 一日	当分神宮皇學館／書記兼務ヲ命ス（神宮司庁） <b>写真20</b>	明治三十九年 十一月 十日	三重県宇治山田市立淑徳女／学校外参校へ参 考用書トシ／テ家庭及教育四冊寄附候／段奇 特ニ付為其賞木杯壹個／下賜候事（三重県知 事正五位勲四等有松英義）※三重県宇治山田市 池田敬八外七十六名代表者として森田実と連 名にて
〃	十月二十七日	一箇年手当トシテ金／百参拾圓ヲ給ス（神宮 皇學館）		
〃	十二月 八日	神宮皇學館書記兼／務ヲ解ク（神宮司庁） <b>写真21</b>		
明治三十五年	四月 十七日	神宮皇學館教授／ヲ命ス（神宮司庁） <b>写真22</b>	明治 四十年 三月 十三日	陸叙高等官七等（内閣総理大臣正二位勲一等侯 爵西園寺公望宣） <b>写真25</b>
〃	四月 十七日	六級下俸ヲ給ス（神宮皇學館）	〃 三月 十三日	四級俸下賜（内務省）
明治三十六年	三月 十日	証／一金拾圓也／右本会設立ノ主旨ヲ賛成セ ラレ書面ノ金員／御寄附相成候段領承本会規 則ニ照シ／事業拡張ノ資ニ供スヘク候依テ総 裁／威仁親王殿下ノ令旨ヲ奉シ會員証牌／及 御交付候也（神苑会々頭從三位勲一等男爵花房 義質）	〃 五月 二十日	叙從七位（宮内大臣正二位勲一等子爵田中光顯 宣） <b>写真26</b>
〃	七月 三日	臨時講習会講師ヲ／囑託ス（神宮皇學館長伯 爵冷泉為紀）	明治四十二年 八月 十九日	度会郡宇治山田市神職志望者臨時講習／会講 師ヲ囑託ス（三重県神職管理所長 從五位勲五 等高橋要治郎）
〃	十一月 十八日	任神宮皇學館教授／叙高等官八等（内閣総理 大臣從二位勲二等功三級伯爵桂太郎宣） <b>写真23</b>	明治四十三年 四月 一日	三級俸下賜（内務省）
〃	十一月 十八日	一級俸下賜（内務省）	明治四十四年 四月 十四日	十一級俸下賜（内務省）
〃	十二月 三日	教務係勤務ヲ命ス（神宮皇學館）		本会ノ主旨ヲ翼賛セ／ラル、ヲ以テ定款ニ照 シ／通常會員ニ列ス（日本海員掖済会総裁大勲 位功三級威仁親王、日本海員掖済会副総裁正二位 勲一等功二級伯爵樺山資紀、日本海員掖済会理事 會長正四位勲二等功四級男爵内田正敏）
〃	十二月二十五日	叙正八位（宮内大臣從二位勲一等子爵田中光顯 宣） <b>写真24</b>	〃 九月二十七日	陸叙高等官六等（内閣総理大臣正二位勲一等侯 爵西園寺公望宣） <b>写真27</b>
明治三十九年	五月 十五日	明治三十七八年戦役ノ際軍需／品トシテ毛布 壹枚献納候段／奇特ニ候事（三重県知事正五 位勲四等有松英義）	明治四十五年 三月 十一日	叙正七位（宮内大臣從二位勲一等伯爵渡邊千秋 宣） <b>写真28</b>

明治四十五年	七月 十七日	三重県皇典講究分所／試験委員及嘱託候也 (皇典講究所長 正二位勲一等侯爵鍋島直大)	大正 六年	四月 十日	叙従六位 (宮内大臣従二位勲一等男爵波多野敬直宣) <b>写真33</b>
大正 二年	一月三十一日	十級俸下賜 (内務省)	〃	十一月二十七日	天佑ヲ保有シ万世一系ノ帝祚ヲ踐タル／日本 国皇帝ハ従六位中西健郎／ヲ明治勲章ノ勲六 等ニ叙シ瑞宝章ヲ／授与ス即チ此位ニ属スル 礼遇及ヒ特權／ヲ有セシム／神武天皇即位紀 元二千五百七十七年／大正六年十一月二十七 日東京帝宮ニ於テ／璽ヲ鈴セシム (賞勲局総 裁従二位勲二等伯爵正親町実正)
〃	四月二十四日	教務部勤務ヲ命ス (神宮皇學館)	〃		此証ヲ勘査シ第四十八万六千九百四十三／号 ヲ以テ勲等簿冊ニ記入ス (賞勲局書記官従五 位諏訪忠久) <b>写真34</b>
〃	九月 六日	九級俸下賜 (内務省)	〃		特旨ヲ以テ位一級／被進 (宮内省) <b>写真35</b>
〃	十一月 十七日	任神宮欄宜／叙高等官七等 (内閣総理大臣正 二位勲一等功一級伯爵山本権兵衛宣) <b>写真29</b>	〃		叙正六位 (宮内大臣従二位勲一等男爵波多野敬 直宣) <b>写真36</b>
〃	十一月 十七日	年俸六百五拾圓下賜 (内務省)	〃		年俸八百圓下賜 (内務省)
〃	十一月 十九日	宿衛ヲ命ス (神宮司庁)	〃		陞叙高等官五等 (内閣総理大臣従三位勲一等子 爵高橋是清宣) <b>写真37</b>
〃	十一月 十九日	神宮皇學館講師ヲ嘱託ス (神宮皇學館) <b>写真30</b>	大正 七年	一月 四日	〔明治四年以降神宮職員年表〕神宮文庫、平成 三年、による)
〃	十二月二十六日	儀式課兼務ヲ命ス (神宮司庁)	〃	一月 四日	本省主催第三回神職／講習会ニ於テ講習ヲ／ 了シタルコトヲ証ス (内務省)
大正 三年	二月 十日	本会ノ事業ヲ翼賛シ／金参拾九圓余ヲ寄贈セ ラル／仍テ／総裁貞愛親王殿下ノ／御沙汰ニ 依リ敬テ謝意ヲ表ス (恩賜財団済生会会長正二 位勲一等公爵徳川家達)	〃		天佑ヲ保有シ万世一系ノ帝祚ヲ踐タル／日本 国皇帝ハ正六位中西健郎／ヲ明治勲章ノ勲五
大正 四年	四月 十一日	願ニ依リ神宮皇學館講師／嘱託ヲ解ク (神宮 皇學館) <b>写真31</b>	大正 十一年	三月 八日	
〃	九月 二十日	行幸啓事務委員ヲ命ス (神宮司庁)	〃	十一月 十三日	
大正 五年	六月 五日	儀式課兼務ヲ解ク (神宮司庁)	〃		
〃	六月二十九日	陞叙高等官六等 (内閣総理大臣正二位勲一等伯 爵大隈重信宣) <b>写真32</b>	大正 十二年	一月三十一日	
〃	六月二十九日	年俸七百五拾圓下賜 (内務省)	大正 十三年	四月 三十日	
大正 六年	三月 六日	本会評議員及嘱託候也 (全国神職会長侯爵鍋島 直大)			

					昭和 四年	八月三十一日	臨時儀式課兼務ヲ命ス（神宮司庁）
					昭和 五年	一月 十五日	臨時儀式課兼務ヲ免ス（神宮司庁）
					〃	三月二十九日	陞叙高等官三等（内閣） 写真46
					〃	三月二十九日	特旨ヲ以テ位一級／被進（宮内省） 写真47
					〃	三月二十九日	叙従四位（宮内大臣従二位勲一等一木喜徳郎奉）
					〃	三月三十一日	写真48
					〃	三月三十一日	依願免本官（内閣総理大臣浜口雄幸宣） 写真49
					〃	三月三十一日	三月三十一日付内務省／一級俸下賜／右通知（神宮司庁官房）
大正 十三年	十二月 二日	儀式課兼務ヲ解ク（神宮司庁）	写真38				
〃	十二月 二日	宿衛兼官房勤務ヲ命ス（神宮司庁）		〃	四月 十日		神宮皇學館講師ヲ嘱託ス／年手当七百圓給与（神宮皇學館） 写真50
〃	十二月 二日	宮城監察ヲ命ス（神宮司庁）					
大正 十四年	二月 十三日	儀式課長ヲ命ス（神宮司庁）	写真39	昭和 七年	五月 一日		本館ニ在職スルコト二十五年／其ノ功績不尠
〃	三月 三日	御装束神宝調査ヲ嘱託ス（造神宮使庁）	写真40				仍テ創立／五十周年記念式典ニ当リ／別紙目録ノ通り記念品ヲ／贈呈シ之ヲ表彰ス（神宮
〃	三月 十六日	叙従五位（宮内大臣従二位勲一等子爵牧野伸顯宣）	写真41				皇學館長平田貫一） 写真51
〃	七月 十三日	陞叙高等官四等（内閣）	写真42				目録／宣徳火鉢 壺対
〃	十二月 十二日	十一月三十日付内務省／三級俸下賜／右昇給通知（神宮司庁官房）		昭和 十七年	五月 三十日		本館ニ在職スルコト三十五／年其ノ功績不尠
大正 十五年	七月 七日	宿衛ヲ命ス（神宮司庁）					仍テ／大學昇格創立六十周年記念式典ニ当リ目録ノ通贈呈シ之ヲ／表彰ス（神宮皇學館
〃	七月三十一日	嘱託ヲ解ク（造神宮使庁）	写真43				大學長兼神宮皇學館長文学博士山田孝雄） 写真52
昭和 四年	一月 十五日	特旨ヲ以テ位一級／被進（宮内省）	写真44				目録／記念品料 金壺封
〃	一月 十五日	叙正五位（宮内大臣従二位勲一等一木喜徳郎宣）	写真45				
〃	七月 二日	六月三十日付内務省／二級俸下賜／右昇給通知（神宮司庁官房）					



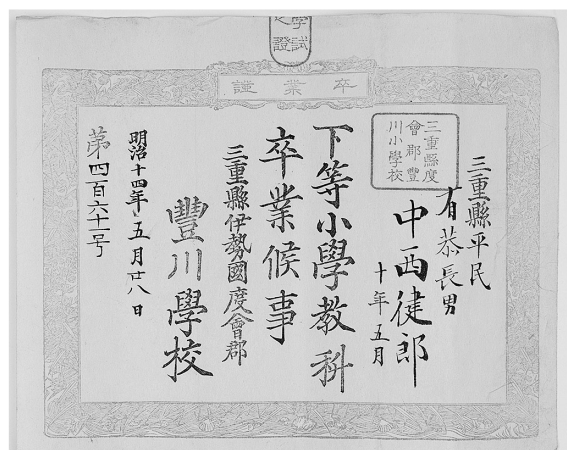


写真1

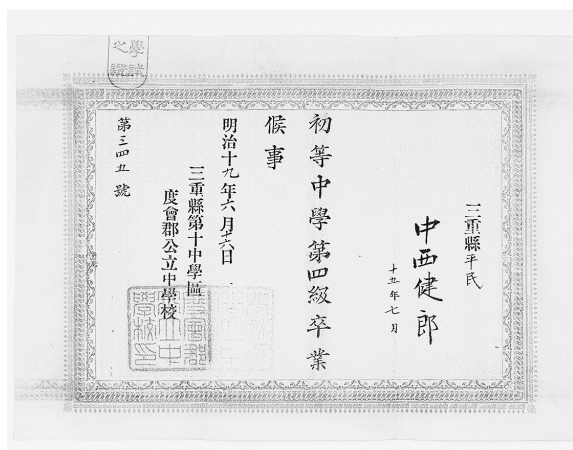


写真3

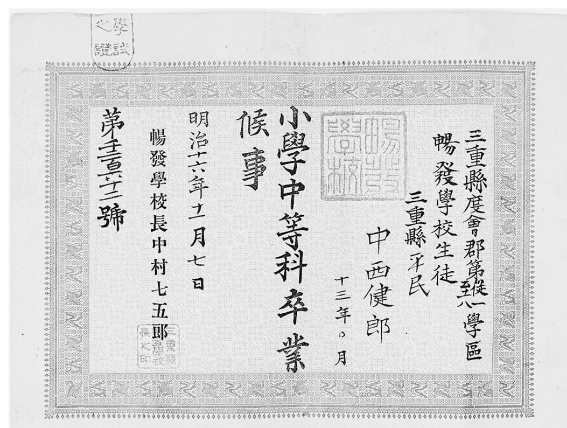


写真2

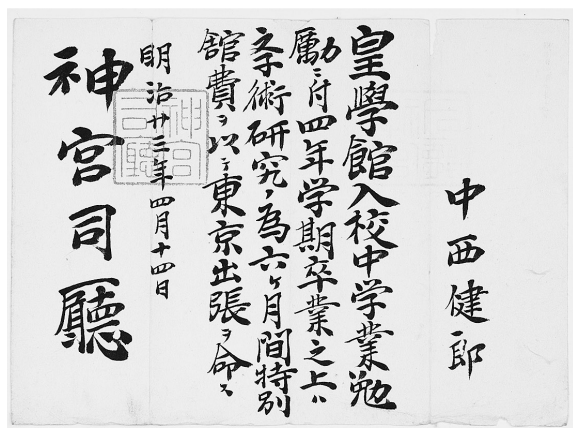


写真4

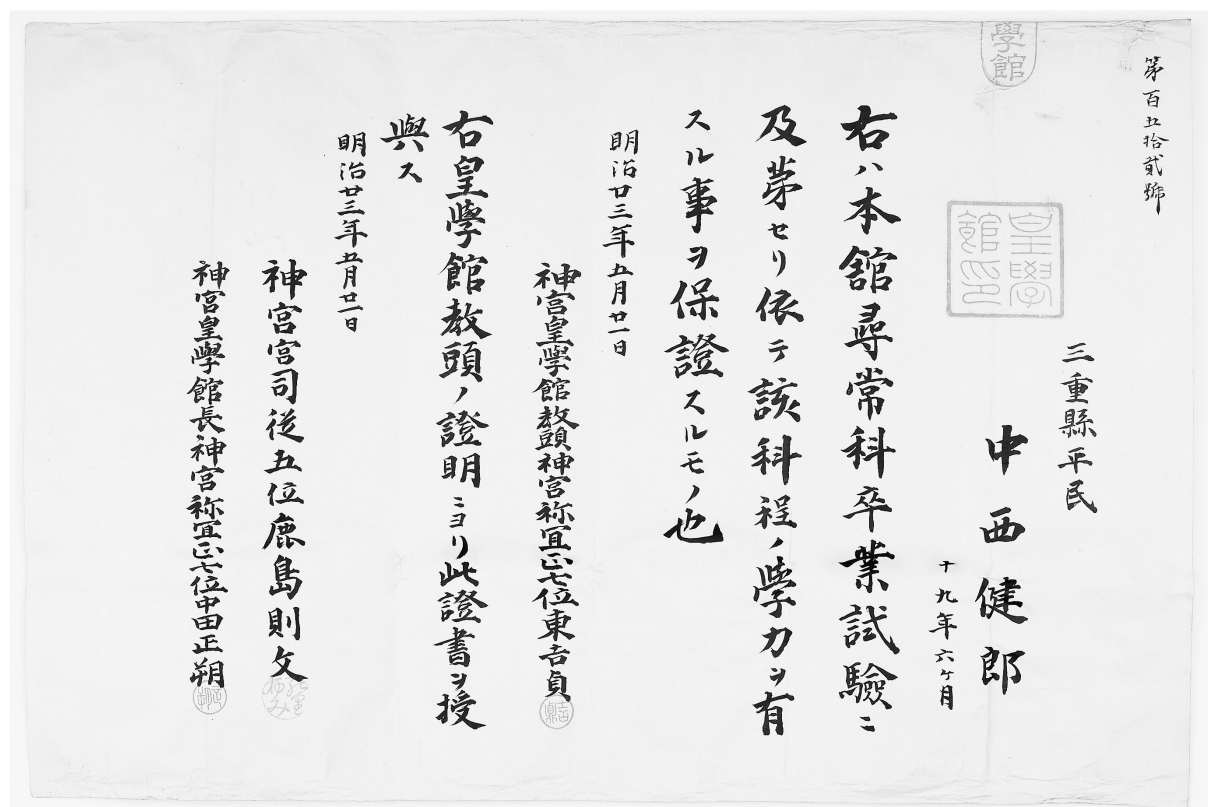


写真5

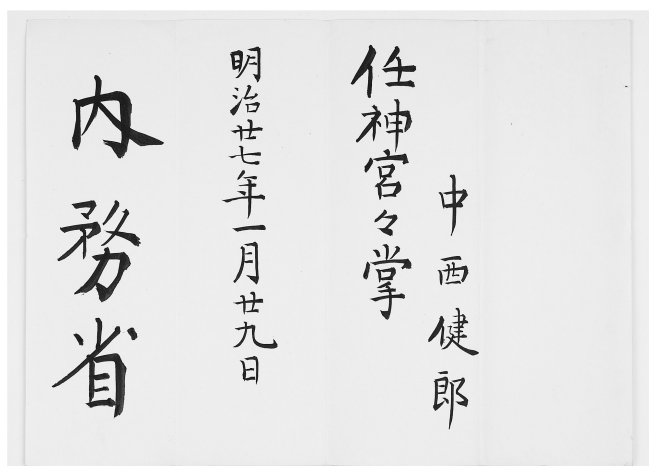


写真10

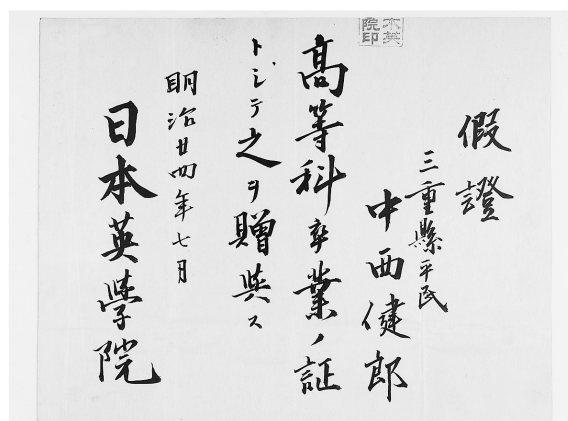


写真6

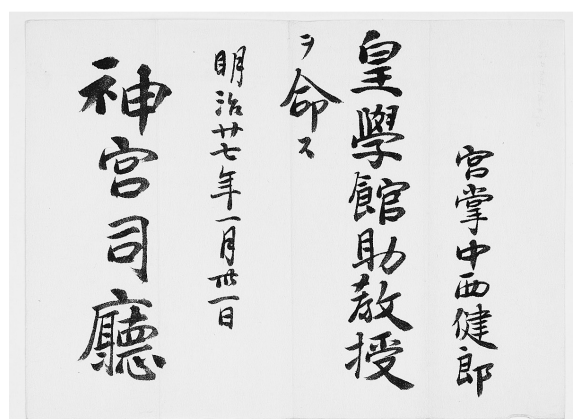


写真11

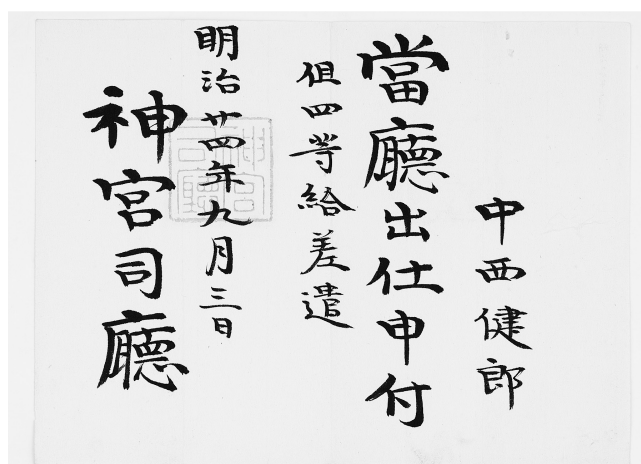


写真7

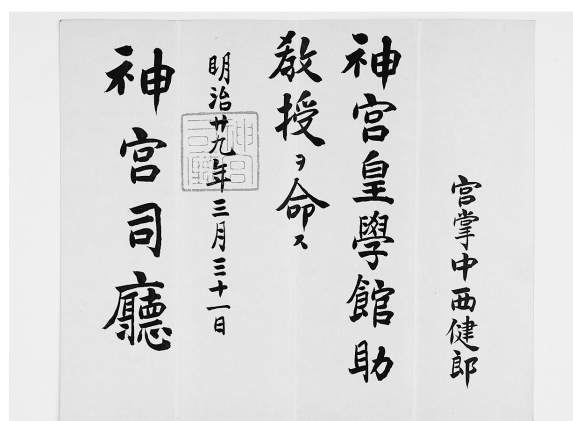


写真12

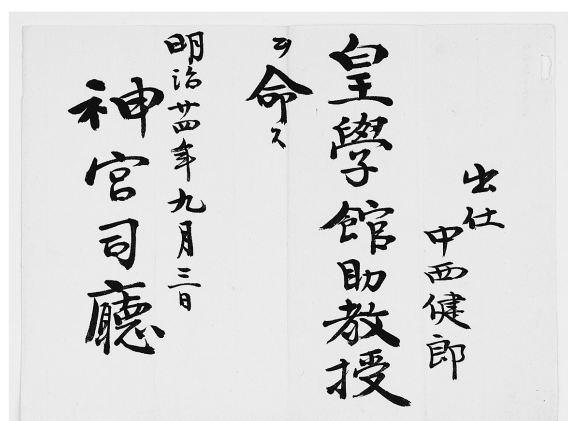


写真8

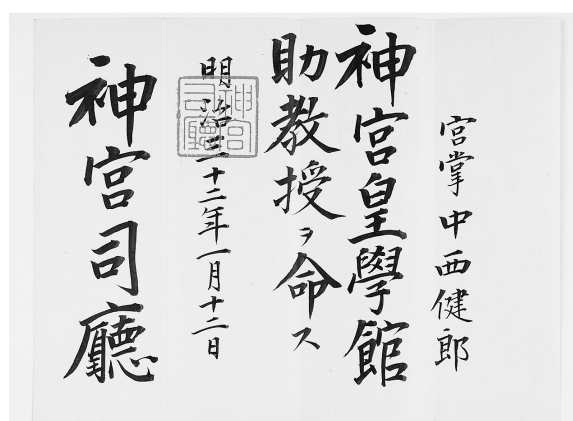


写真13

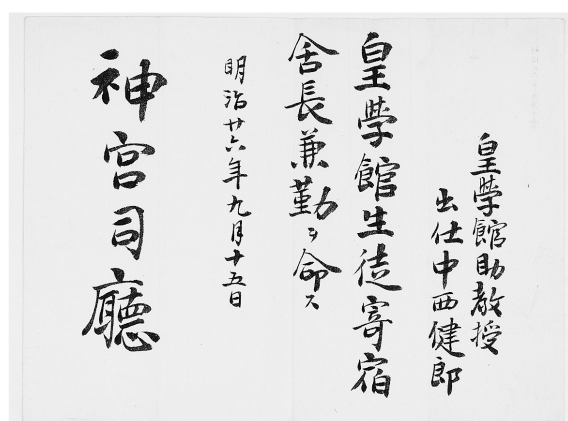


写真9



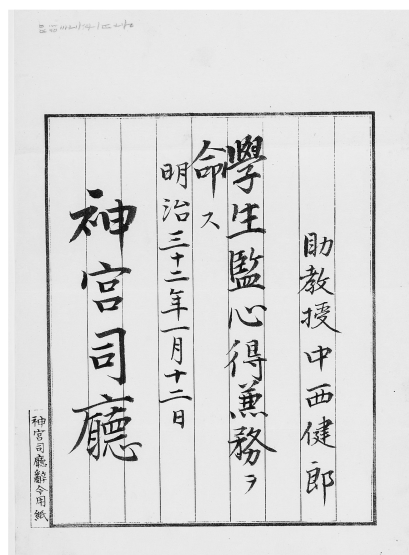


写真14

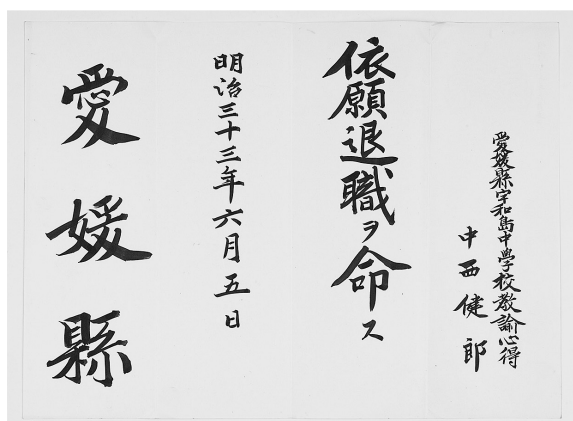


写真18

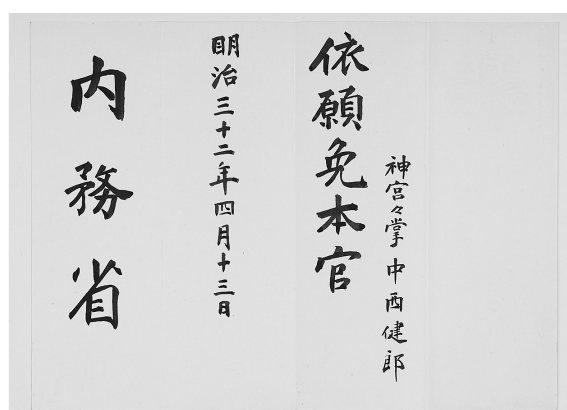


写真15

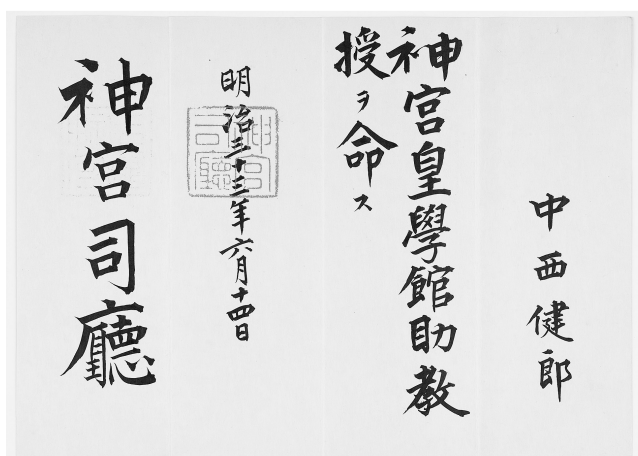


写真19

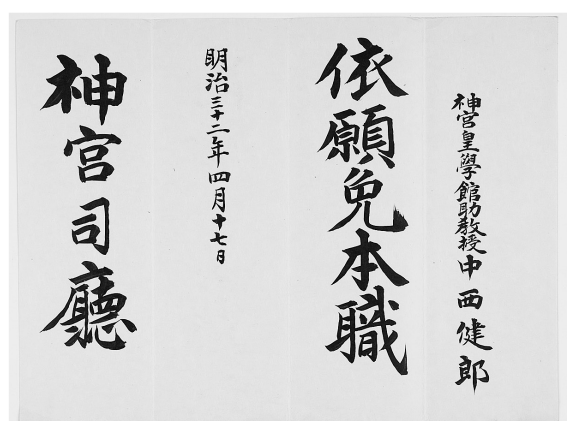


写真16

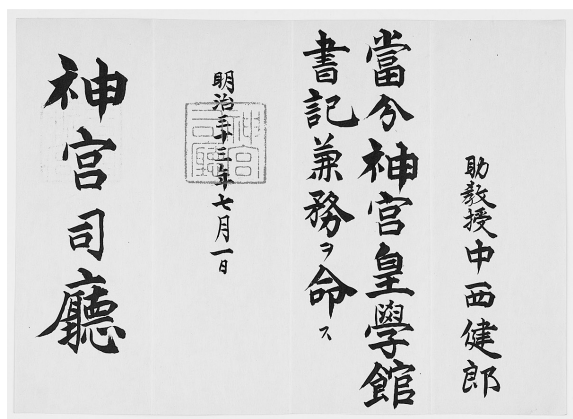


写真20

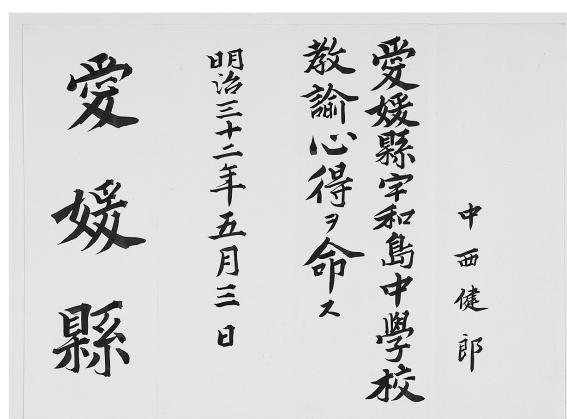


写真17

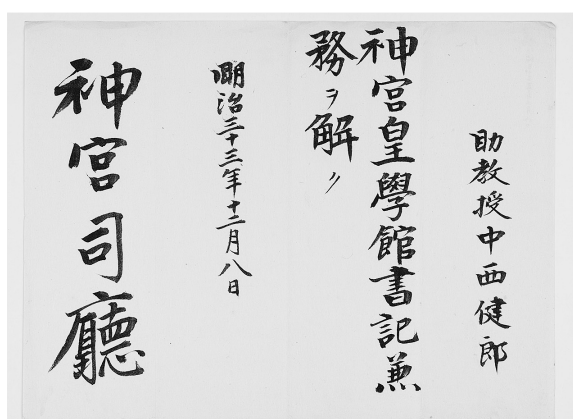


写真21

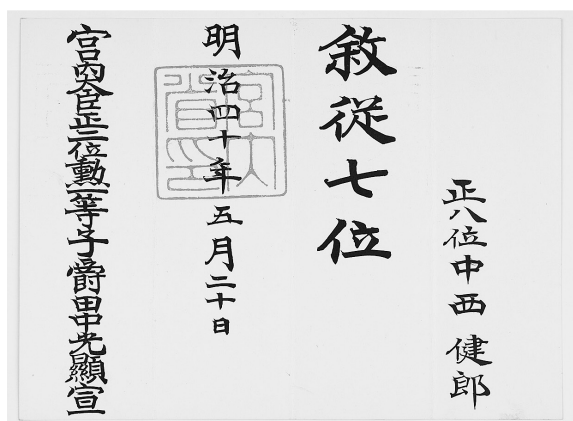


写真26

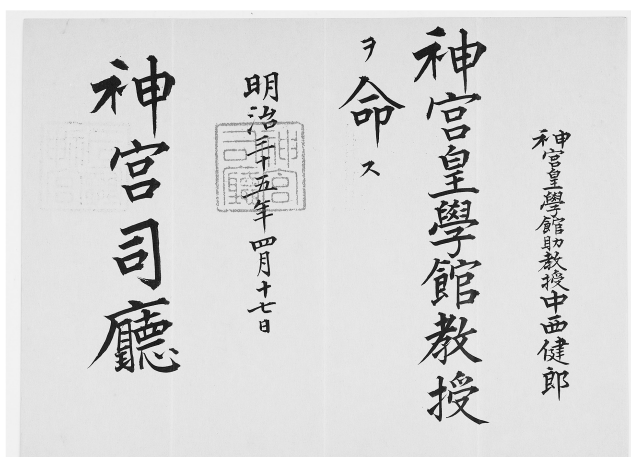


写真22

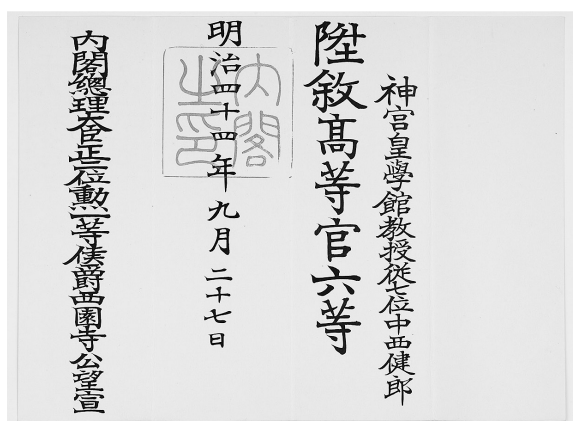


写真27

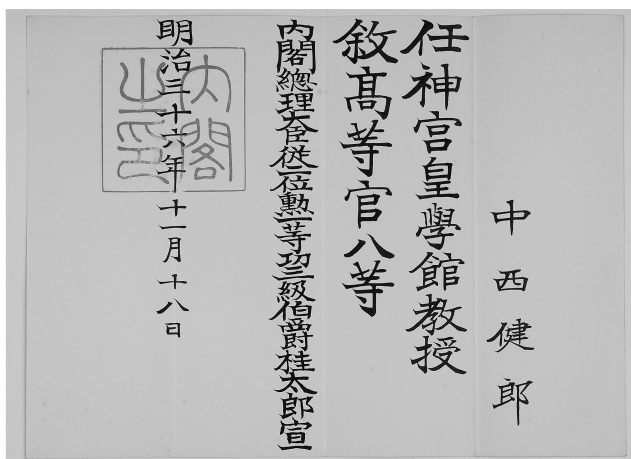


写真23

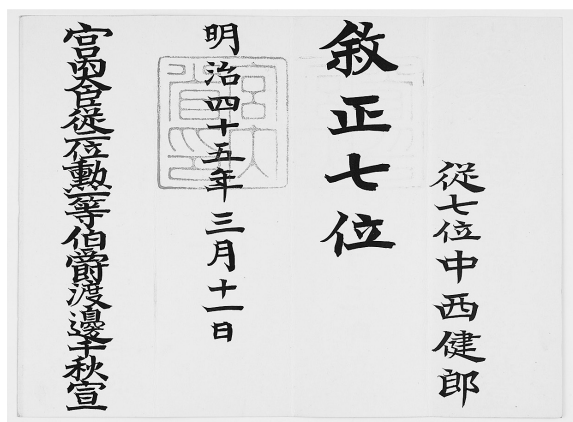


写真28

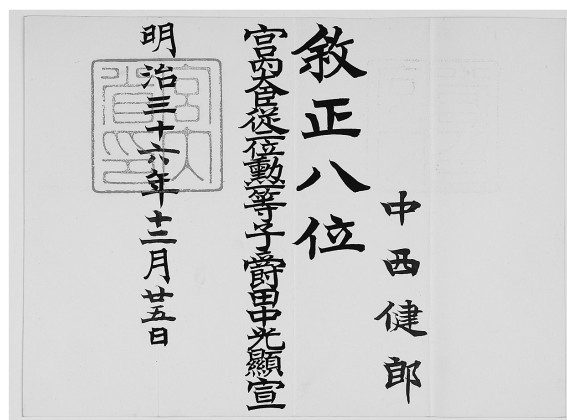


写真24

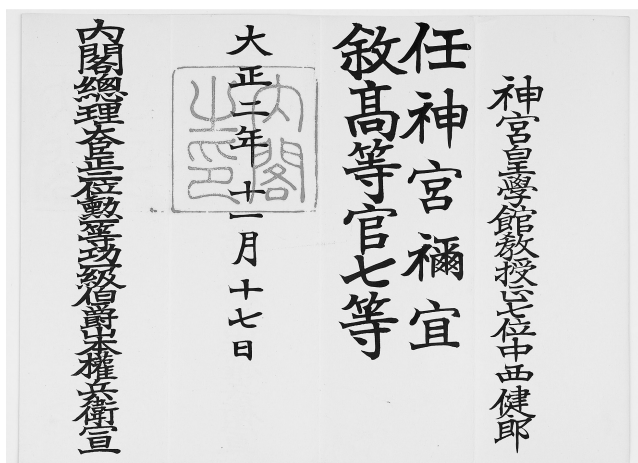


写真29

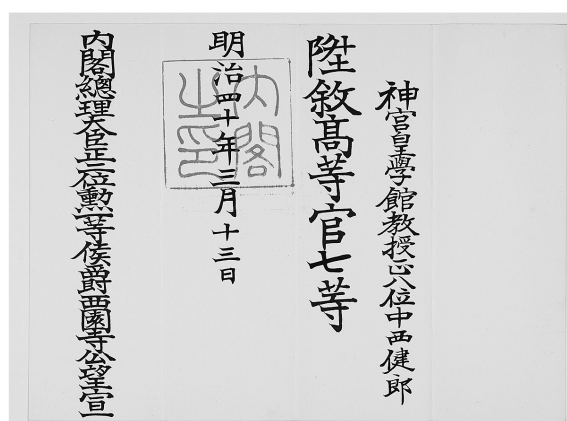


写真25



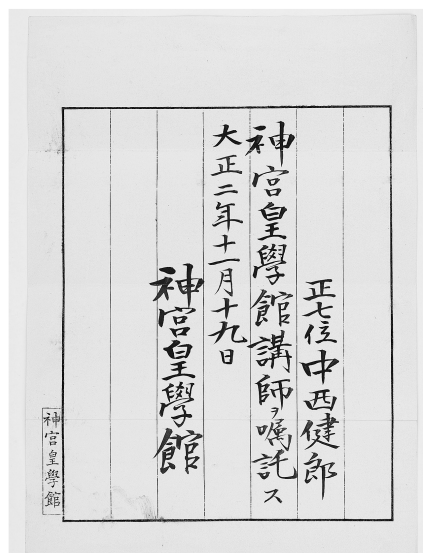


写真 30

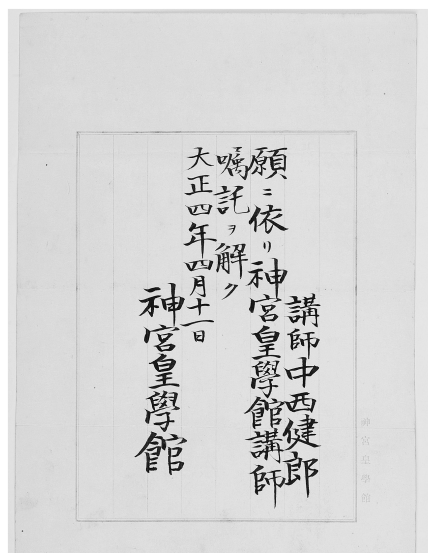


写真 31

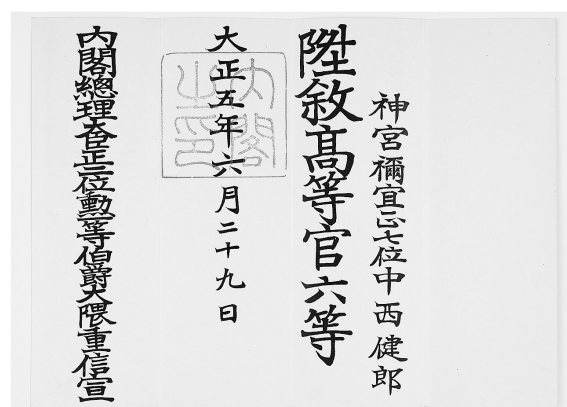


写真32

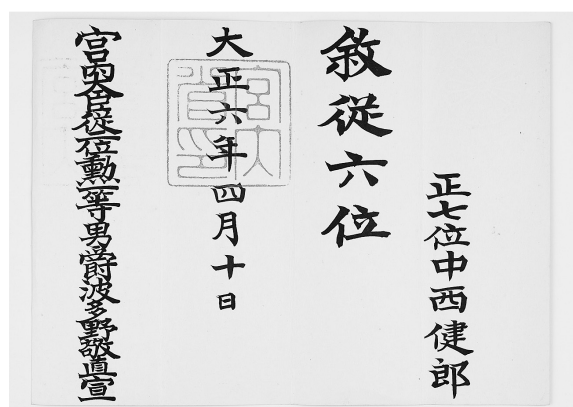


写真33



写真34

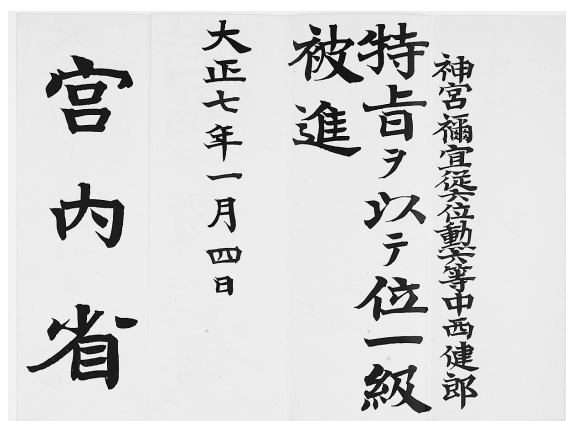


写真35

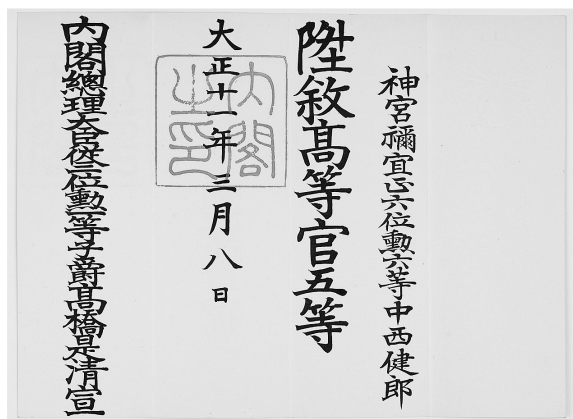


写真37

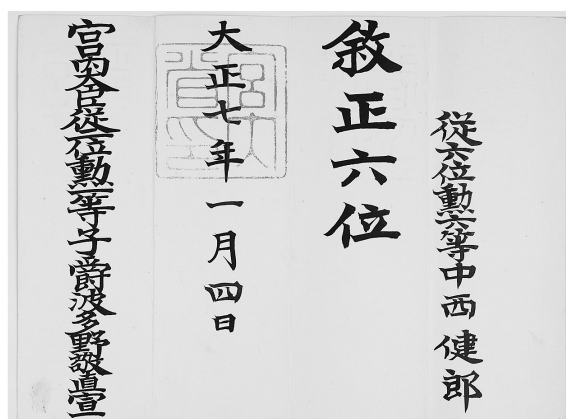


写真36



写真38



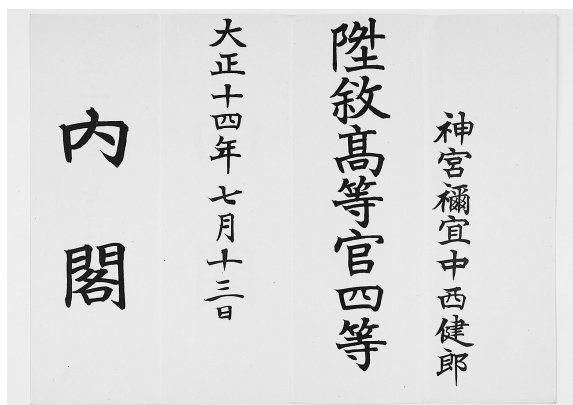


写真42

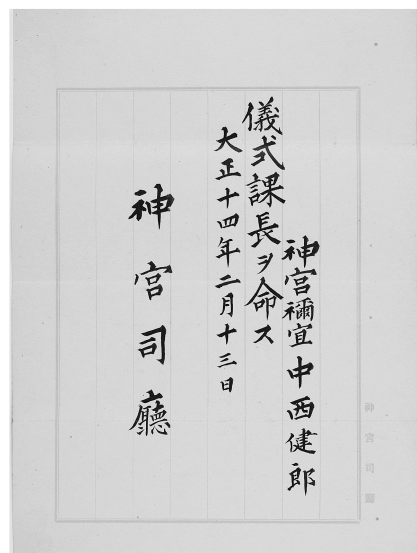


写真39

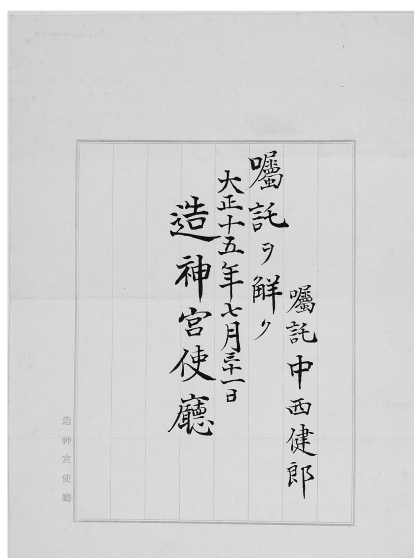


写真43

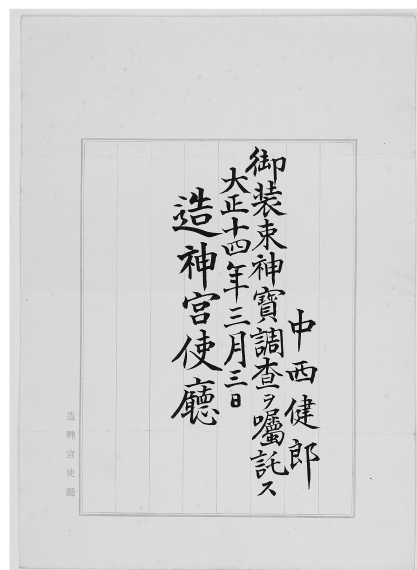


写真40

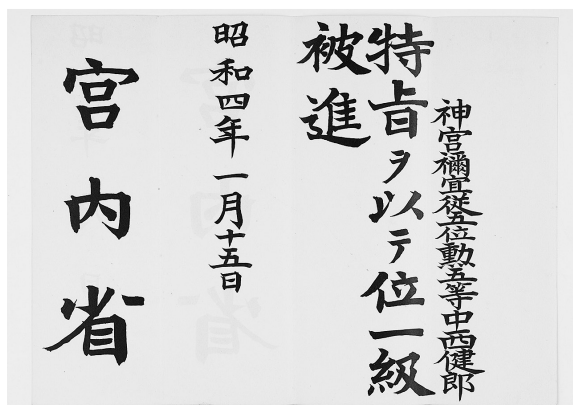


写真44

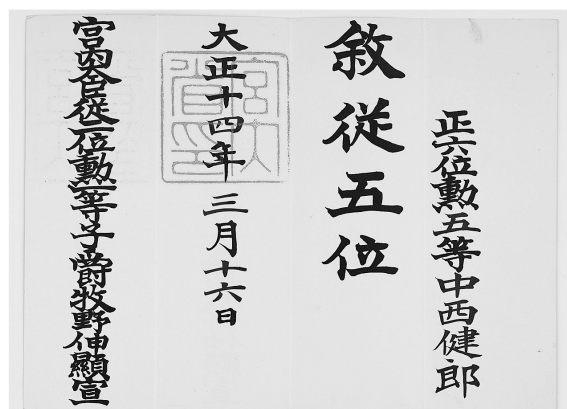


写真41

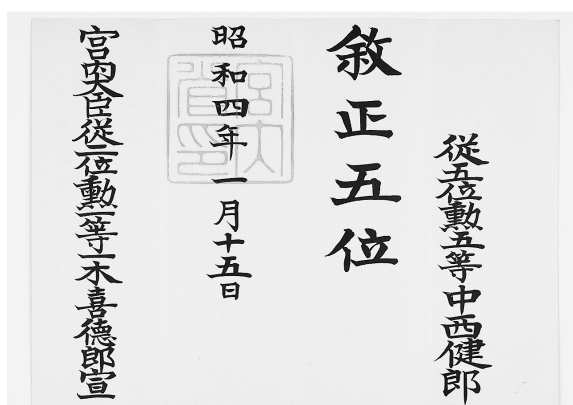


写真45

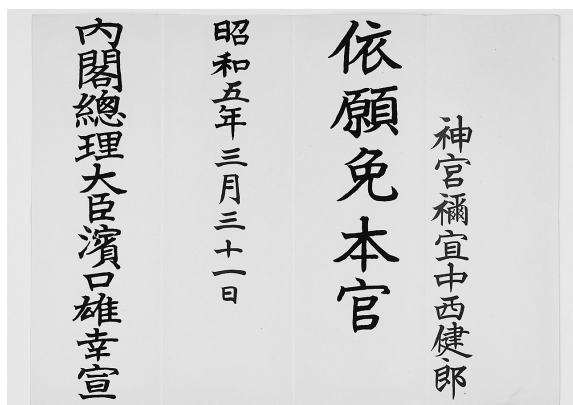


写真49

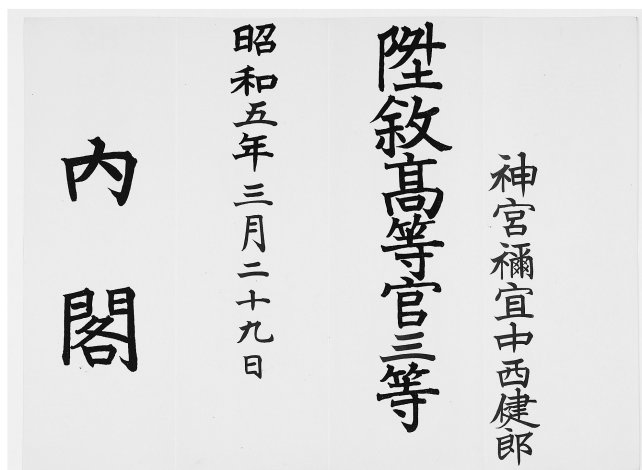


写真46

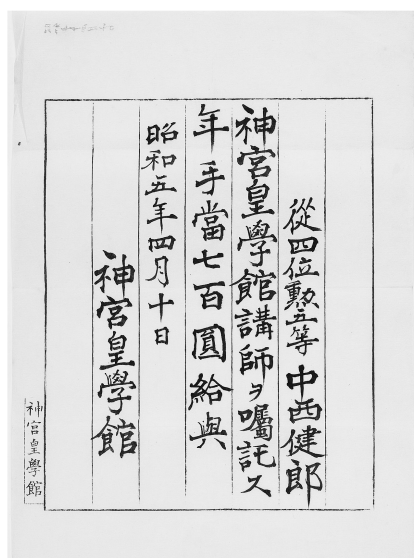


写真50

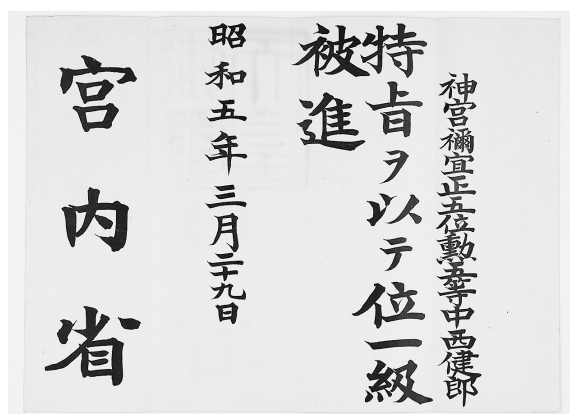


写真47

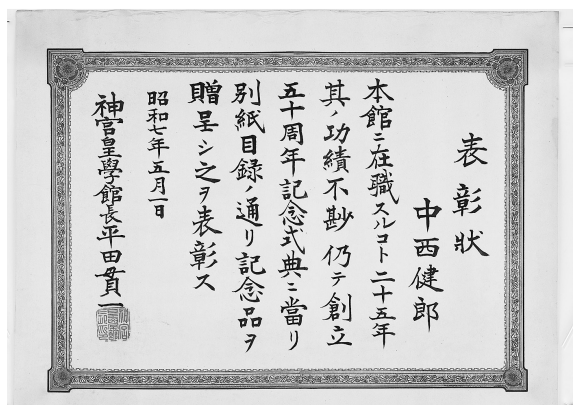


写真51

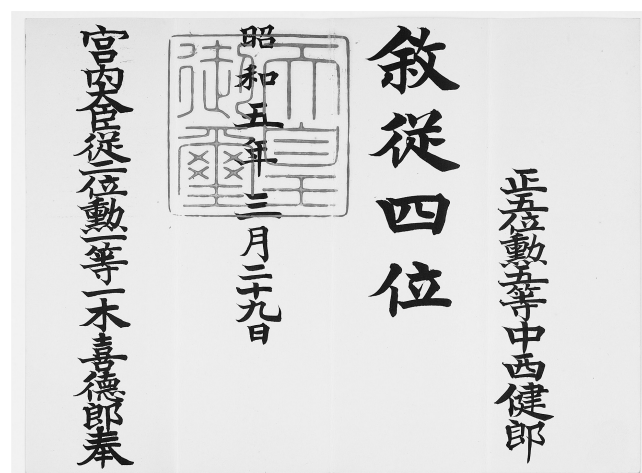


写真48

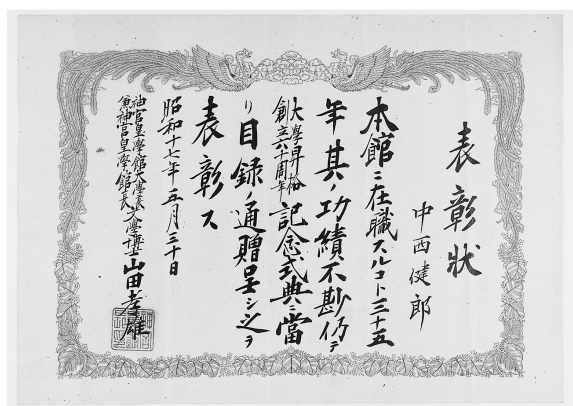


写真52

